

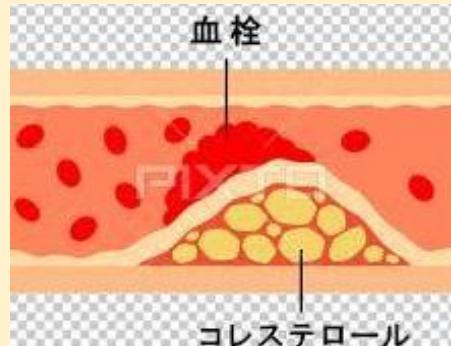
寝たきりにならないために

寝たきりの原因第一位は脳卒中

血管の内側(血管内皮)で血管年齢を測定してみませか?

脳卒中は動脈硬化が主原因です。動脈硬化は、血管の内側にある血管内皮細胞がボロボロになることから始まりますが、従来の検査機器では血管の内側までは測定できず、治療ができない状態の動脈硬化しか発見できませんでした。

最新の機器を使い血管年齢を測定する事ができます。



特徴：血管の柔らかさを数値化することによって、早い段階での動脈硬化の傾向がわかります

検査時間は 10 分程度。針を刺すことなく超音波で簡単に測定できます。

血管内皮機能を診る FMD 検査結果

この様な検査結果の用紙をその場でお渡しします。

被検者ID	170000
お名前	つるた はなこ 様
年齢	65 歳
性別	女性
測定日時	2017/11/11 15:45
FMD	1.7 %
ベース径	4.05 mm
最大径	4.12 mm
拡張量	0.07 mm
血流増大率	3.4 倍

あなたが 10 年後、心筋梗塞や脳梗塞になる確率

30.0 %

FMD=血管の内側の状態を表します。5%を下回ると危険で治療を要します。

FMD測定は現在、世界的にも注目されている検査です。



動脈硬化 早めにチェック

血管の壁が厚くなったり、硬くなったりして働きが悪くなる「動脈硬化」。加齢や高血圧、肥満、喫煙、糖尿病などさまざまな原因で悪化し、心筋梗塞や脳梗塞を引き起します。検査法の進歩で、症状の進み具合を詳しく知ることができるようになってきた。

その際、動脈の血管の内径がどれくらい太くなつたかを測る。血流が短時間で増えると、「血管内皮細胞」

A photograph showing a man lying in a hospital bed, connected to a dialysis machine via various tubes and sensors attached to his arm and chest. He is wearing a green t-shirt and appears to be resting. The machine is a large, metallic unit with a digital display and several control knobs.

禁煙外来「治療の意欲に」

FMD検査は2012年
に保険適用となり、現在は
高血圧や糖尿病などの患者
が対象だ。血管機能の評価
方法をまとめたガイドライン
（13年）は「動脈硬化の
初期段階の病態を比較的鋭
敏に反映する」と位置づけ
ている。

る施設は全国に約1000カ所。約2年前から5倍ほどに増えた。保険適用でない検査費は2千～5千円程度という。

ガイドライン作成にかかる
わった大阪市立大の榎本正
憲准教授は、「繊細な検査で
エビデンスを積み上げてい
く必要があるが、FMD検
査は糖尿病や慢性腎臓病な
ど的人が今後、心臓や血管
の病気を発症するかの指標と
しても使える可能性がある
」と指摘する。

FMD検査用の機器を販売する「コネクス」(名古屋市)によると、人間ドックでFMD検査が受けられ

長らは、禁煙治療薬を使つてたばこをやめた男性11人に、FMD検査を受けてもらつた。検査の数値は、禁煙前の平均3・36%から禁煙3カ月後に5・25%に改善。加藤さんは「患者さんに数値を示せるため、治療の意欲につながる」と話す。

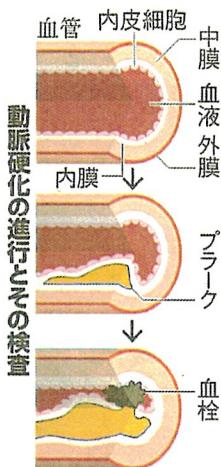
FMD検査を受ける記者II 大阪市

の初期変化をとらえる。

の血圧比から血管の詰まり具合をみる「ABI検査」や頭部や足の血管を撮影する「MRA検査」だ。

みる「C.A.V.I検査」は、血液の拍動が心臓から足部に伝わる速さで動脈の硬さを調べる。(3)は首の血管で動脈壁の厚さを見る「I.M.T検査」(4)は腕と足

る「MR.A検査」だ。



動脈硬化の原因は?
加齢、高血圧、喫煙、
脂質異常症、糖尿病
など

引き起こされる病気は?
心筋梗塞、脳梗塞、
閉塞性動脈硬化症
など

- 1 内皮細胞の働きが悪くなる**

FMD検査

2 内膜や中膜が厚く硬くなる

CAVI検査

3 コレステロールなどが固まつた「plaques」ができる、血管が狹まる

IMT検査

4 プラquesが破裂し、血管が詰まる

ABI検査

MRA検査

運動増で改善

率は18・3%。この値が6%以上だと良好で、5%未満は機能低下、その間は境界だといふ。

今夏にこの検査を受けたときは2・7%だった。数值の悪さに驚き、9～12月に普段よりランニングの量を大幅に増やした。Med City 21の福本真也所長は「現在は十分しなやかに